

自治会連合会たより

NO. 46 2013.9.25.

発行責任 六会地区自治会連合会

連絡先 六会市民センター ☎81-6677

自治会・町内会紹介

六会地区は36の自治会・町内会により連合会を形成しています。地域の方に、より六会地区をご理解いただくために、各自治会・町内会をご紹介します。

六会駅前自治会から報告 会長 齋藤幸男

六会駅前自治会は、小田急線六会日大前駅をほぼ中央に東西に広がった地域です。

近くには、日本大学生物資源科学部があり、駅前自治会会員の構成も学生が約3割以上をしております。

役員数は、会長ほか16名で構成され毎年4月上旬の定時総会を開催し本年度の新役員・活動計画更には、賛助協力事業等の事案が決められます。

当自治会は、地域住民の人と人との繋がりを大事にし「挨拶のできる」安心・安全な街づくりを念頭におき活動しております。

年間の活動の中で大きな事業は、文化部による隔年開催される文化祭や小旅行、防災部による自主防災訓練の実施、この中で起震車による耐震体験、災害時の自助・共助を体験出来る炊き出し訓練や消火訓練更には救急訓練等に参加することで地域の人たちが災害に対する意識の向上をはかることを目的に毎年実施しております。

更には、社体協主催による秋のレクリエーション大会です。

当会員の老若男女によるレクリエーションに向けて会員の団結と会員相互の協力体制を図るため数回にわたる練習の繰り返しを行い大会に臨みます。

おかげさまで、毎回優秀な成績で中でも、大人による「綱引き競技」や男女混合総合リレーは、優勝を勝ち取る等地域住民の優勝を目標とした行動の現れと強く思っているところです。

ここまで年間の大きなイベントについて述べましたがこの他環境美化活動、交通事故防止に向けて道路上の「ミラー」や通学路の安全対策等常に、地域住民の目線から問題意識を持って微力を尽くしております。

平成23年3月11日東日本大震災で未曾有の大被害を受けた被災地、気仙沼の山元町へ文化祭によるチャリティーバザーと募金活動による収益でテント「2はり」を寄贈、これらも、地域住民の総意で直接被災地へ届けて欲しいという皆の気持ちからでした。

これからも、地域住民の中心となり安全・安心に日常生活ができることを強く認識して活動してまいります。

<裏面に六会地区自治会（町内）会マップあり>

